

令和5年度セグメントシート						(国立青少年教育振興機構)	
セグメント名	青少年教育団体が行う活動に対する助成			担当部局庁	総合教育政策局		作成責任者
事業開始年度	平成18年度	事業終了(予定)年度	終了予定なし	担当課室	地域学習推進課		地域学習推進課長 高木秀人
会計区分	一般会計						
セグメント単位の考え方	-						
根拠法令 (具体的な条項も記載)	独立行政法人国立青少年教育振興機構法 第3条、第11条			関係する 計画、通知等	新たな教育振興基本計画(令和5年6月16日閣議決定) 子供・若者育成支援推進大綱(令和3年4月6日子ども・若者育成支援推進本部決定) 国土強靭化年次計画2023(国土強靭化推進本部決定)		
				主要経費	その他の事項経費		
事業の目的 (5行程度以内)	独立行政法人国立青少年教育振興機構が行う業務(青少年教育の振興及び健全な青少年の育成)にかかる経費の一部に充てることにより、同機構の業務の円滑な実施及び同業務の推進に資する。						
現状・課題 (5行程度以内)	これまで、青少年の健やかな成長と自立を推進するため、安全安心な体験活動や集団宿泊活動等を通して、青少年の現代的課題に対応したモデル的プログラムの企画・実施、基礎的・専門的な調査研究、学校や青少年教育団体等の活動に対する指導・助言などに取り組んできた。また、青少年教育団体と連携し、社会全体で体験活動を推進する気運を高めるため、「体験の風をおこそう」運動、「早寝早起き朝ごはん」国民運動を推進し、青少年の基本的な生活習慣の形成を図るなどの課題に積極的に取り組んできた。しかしながら、青少年が行う体験活動の機会や他者と直接的にコミュニケーションを図る機会は減少していることや、青少年を取り巻く環境が多様化・複雑化していることから、青少年教育に関する独立行政法人国立青少年教育振興機構の役割と期待が大きくなってきており、認知度を高めるための広報や体験活動の有用性を明らかにするための調査研究などの課題についても、適宜対応する必要がある。						
事業概要 (5行程度以内)	主に地域レベルで民間団体が行う体験活動や読書活動等に対し財政的支援を行い、民間団体の活動を活性化することにより、青少年の健全育成を図る。						
事業概要URL	https://www.niye.go.jp/						
予算額・ 執行額 (単位:百万円)	経常収益	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度要求	
		当初予算:運営費交付金(A)	2,300	2,300	2,300	-	-
		補正予算:運営費交付金(B)				-	-
						-	-
						-	-
						-	-
		運営費交付金(C)	1,668	1,537	1,770		
		補助金等(D)	-	-	-		
		その他(E)	42	59	77		
		計(F) =(C)+(D)+(E)	1,710	1,596	1,847		
運営費交付金収益の割合 =(C)/(F)	97.5%	96.3%	95.8%				
運営費交付金収益化基準	業務達成基準	業務達成基準	業務達成基準				
経常費用	予算額(G)	2,300	2,300	2,300			
	執行額(H)	1,708	1,611	1,844			
	執行率(I) =(G)/(H)	74%	70%	80%			
歳出予算項目		令和5年度当初予算	令和6年度要求	主な増減理由(・要望額・予備費)			
(項)	独立行政法人国立青少年教育振興機構運営費			令和5・6年度 予算内訳 (単位:百万円)			
(目)	独立行政法人国立青少年教育振興機構運営費交付金	2,100					
	その他	▲ 2,100					
計(A)		-	-				

活動内容① (アクティビティ)	主に地域レベルで民間団体が行う体験活動や読書活動等に対し財政的支援を行う。										
↓											
活動目標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動目標	活動指標	/	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込		
	助成団体への継続的な支援	子どもゆめ基金助成金採択件数	活動実績 当初見込み	件 件	4,426 -	3,903 -	3,391 -	- -	- -		
↓	子どもゆめ基金による民間団体への財政的支援を行うことで、子供(0~18歳)に体験活動・読書活動の機会を提供する。										
成果目標及び成果実績 ①-1 (短期アウトカム)	成果目標	定量的な成果指標	/	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 7 年度			
	毎年40万人程度の子供に体験活動・読書活動の機会を提供する	体験活動・読書活動に参加した子供の人数	成果実績 目標値 達成度	人 人 %	200,059 400,000 50	216,447 400,000 54.1	254,576 400,000 63.6	- - -			
成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに関する成果実績	独立行政法人国立青少年教育振興機構調べ										
↓	中期目標に定められている指標である「40万人程度の子供に活動機会を提供」することにより、主務大臣による当該目標期間の業務実績の評価において、標準以上の評価をえる。										
成果目標及び成果実績 ①-2 (中期アウトカム)	成果目標	定量的な成果指標	/	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 7 年度			
	独立行政法人通則法に基づく、主務大臣による中期目標期間の業務実績に関する評価のうち、当該項目について標準以上の評価を得る。	当該項目評価の標準評価(B評価)	成果実績 目標値 達成度	% % %	- - -	- - -	- - -	- - -			
成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに関する成果実績	独立行政法人国立青少年教育振興機構の第4期中期目標期間における業務の実績に関する評価										
↓	毎年40万人程度の子供に活動機会を提供し続けることで、国立青少年教育振興機構のビジョンである「青少年一人ひとりが幸福を追求できる持続可能な社会を実現」する。										
成果目標及び成果実績 ①-3 (長期アウトカム)	成果目標	定量的な成果指標	/	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 - 年度			
	青少年教育の振興、健全な青少年の育成	学校以外の公的機関等が行う行事へ参加した子供の割合	成果実績 目標値 達成度	% % %	- - -	- - -	- - -	- - -			
成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに関する成果実績	青少年の体験活動等に関する意識調査(令和元年度調査) 令和元年度:50.0% ※全体から「参加しなかった」と「不明」とを引いた割合。										
アウトカム設定についての説明	アクティビティ①について定性的なアウトカムを設定している理由										
	子供たちの体験活動を推進し、学校以外の公的機関等が行う行事へ参加した子供の割合が増加することで、国立青少年教育振興機構のミッションである「青少年教育の振興、健全な青少年の育成」を実現する。										
	アクティビティ①についてアウトカムが複数設定できない理由										
-											

独法所管部局による点検・改善	
点検結果	目標年度における効果測定に関する評価(令和8年度)
改善の方向性	備考
<p>本事業により、主に地域レベルで青少年教育団体が行う活動に対して助成金が交付されており、体験活動の機会や場の充実が図られ、我が国の青少年教育の振興及び青少年の健全育成の推進に大きく寄与している。</p> <p>予算執行の面では、外部有識者による委員会において、事業内容の審査が厳密に行われ、事業実施後の額の確定の際には、支出した経費についての精査が行われており、適切な執行に努めている。</p>	
	<p>引き続き青少年教育団体が行う活動に対する助成を行い、体験活動の機会や場の拡大を図ると共に、適正な会計処理等が行われるようコンプライアンス強化に努めること。</p> <p>支出先上位10者リストの落札率については、同種の他の契約の予定価格を類推させる恐れがあるため非公表とする。</p>

文部科学省

8,405百万円

青少年教育指導者その他の青少年教育関係者に対する研修、青少年の団体宿泊訓練その他の青少年に対する研修、青少年教育に関する施設及び団体相互間の連絡及び協力の促進、青少年教育に関する団体に対する助成金の交付等を行うこと。

[交付] ※ 国費投入額と総事業額との差額は自己収入である。

[A]

独立行政法人国立青少年教育振興機構

9,620百万円

[G]

青少年団体が行う
活動に対する助成

民間企業等
全4,437件
1,844百万円

青少年教育団体が実施する活動に対して行う助成金の交付並びに附帯事業。

資金の流れ
(資金の受け取り先が
何を行っているかにつ
いて補足する)
(単位: 百万円)

費目・用途 (「資金の流れ」において ブロックごとに最大の金額 が支出されている者につ いて記載する。費目と使 途の双方で実情が分か るように記載)	A.独立行政法人国立青少年教育振興機構			B.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	役職員給与(非常勤含む)、退職手当等	4,270				
外部委託費	清掃業務、警備業務、普及啓発事業委託費等	1,392				
子どもゆめ基金助成費	体験活動助成費、読書活動助成費、教材開発・普及啓発活動助成費	942				
一般管理費	保守・修繕費、賃借料等	939				
水道光熱費	電気料、ガス料、上下水道料	892				
業務費	備品・消耗品費、賃借料、諸謝金、通信費、印刷費等	648				
保守・修繕費	ボイラー運転・保守管理費、建物修繕費、電子複写機保守料等	472				
固定資産取得費	オイルタンク改修、PAコース、車両取得費	61				
財務費用	支払利息	4				
計		9,620		計		
G.株式会社毎日新聞社						
費目・用途 (「資金の流れ」において ブロックごとに最大の金額 が支出されている者につ いて記載する。費目と使 途の双方で実情が分か るように記載)	G.株式会社毎日新聞社			H.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
役務費	子ども童話体験交流2022及び日中韓子ども童話交流 運営業務 一式	87				
計		87		計		

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	法 人 番 号	業 务 概 要	支 出 額 (百万円)	契 約 方 式 等	入 札 者 数 (応 募 者 数)	落 札 率	一 者 応 札・一 者 応 募 又 は 競 争 性 の な い 隨 意 契 約 と な つ た 理 由 及 び 改 善 策 (支 出 額 10 億 円 以 上)
1	独立行政法人国立青少年教育振興機構	8011005001124	Gに記載のため省略	9,620	運営費交付金交付	-	--	

G

	支 出 先	法 人 番 号	業 务 概 要	支 出 額 (百万円)	契 約 方 式 等	入 札 者 数 (応 募 者 数)	落 札 率	一 者 応 札・一 者 応 募 又 は 競 争 性 の な い 隨 意 契 約 と な つ た 理 由 及 び 改 善 策 (支 出 額 10 億 円 以 上)
1	株式会社毎日新聞社	2010001029969	子ども童話体験交流2022及び日中韓子ども童話交流 運営業務 一式	87	随意契約(その他)	-	-	※同種の他の契約の予定価格 を類推させる恐れがあるため非
2	公益社団法人 ガールスカウト日本連盟	6011005003758	子どもの体験活動 8件	14	補助金等交付	-	--	
3	公益財団法人文字・活字文化推進機構	1010005017789	「読書活動推進事業」運営業務一式	13	一般競争契約(総合評価)	1	--	
4	一般財団法人 出版文化産業振興財団(JPIC)	6010005018774	子どもの読書活動 5件	12	補助金等交付	-	--	
5	特定非営利活動法人 悟空研究所	1010405007563	子どもの体験活動 6件	11	補助金等交付	-	--	
6	一般社団法人 南魚沼市観光協会	6110005015324	子どもの体験活動 5件	10	補助金等交付	-	--	
7	天プラネット	-	子どもの体験活動 3件 子ども向け教材開発・普及活動 1件	9	補助金等交付	-	--	
8	特別支援教育デザイン研究会	-	子ども向け教材開発・普及活動 1件	9	補助金等交付	-	--	
9	絵本図書館ネットワーク	-	子どもの読書活動 10件	8	補助金等交付	-	--	
10	一般社団法人 未来キッズコンティンツ総合研究所	8010405017218	子ども向け教材開発・普及活動 1件	8	補助金等交付	-	--	